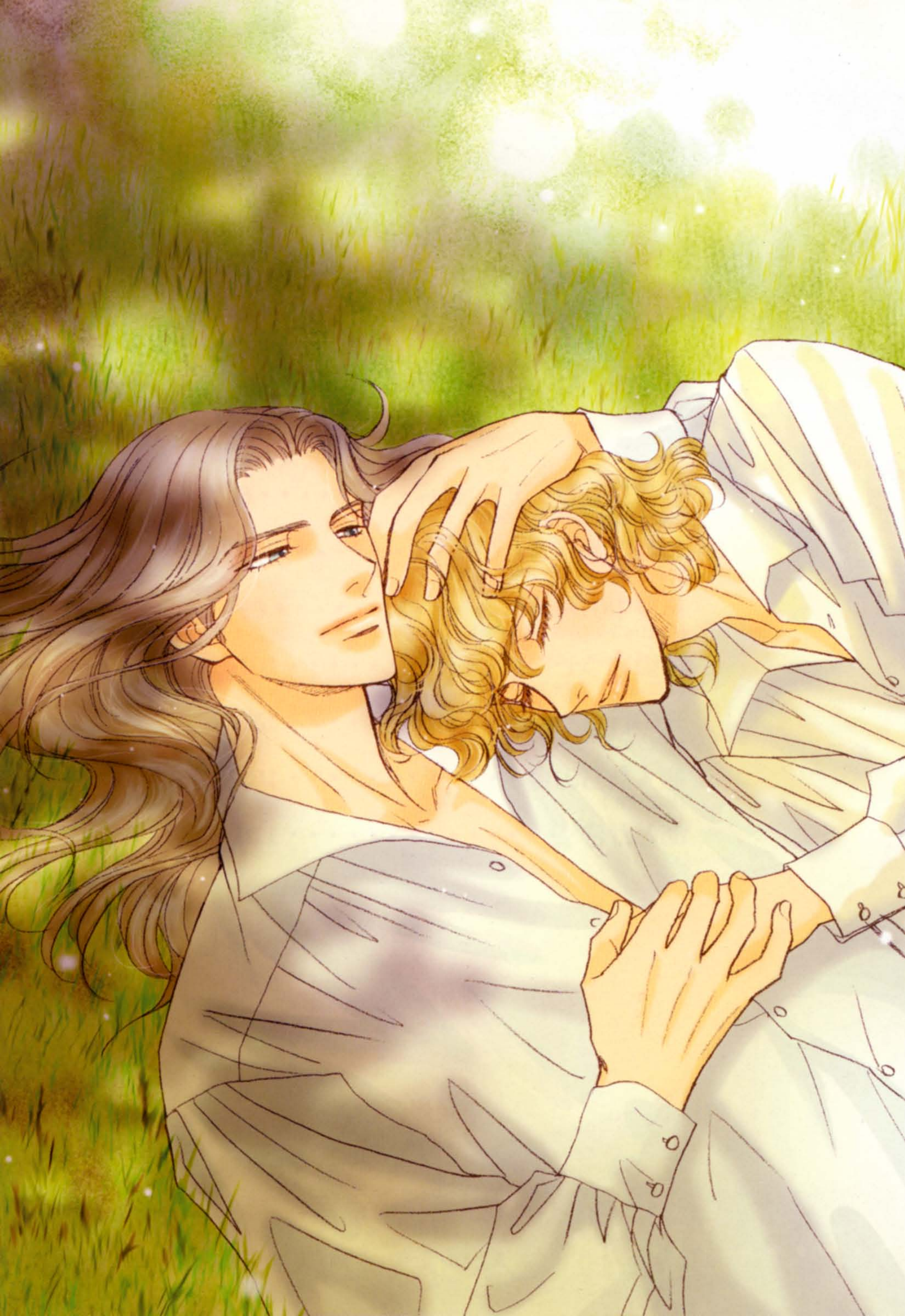


クワニツク♡ラヴ

～追憶～

Jinako Souma
宗真仁子





クロニック・ラブ～追憶～

宗真仁子

CONTENTS

- クロニック・ラブ～追憶～・・・・・・・・・・ 5
【小説ショコラ '06年7月号掲載】
- 戯れに愛して・・・・・・・・・・ 37
【GuiltyXX vol.5 ('06年8月)掲載】
- 真夜中の秘め事・・・・・・・・・・ 69
【小説ショコラ '07年1月号掲載】
- 可愛いうそつき・・・・・・・・・・ 101
【小説ショコラ '07年7月号掲載】
- 光の行方・・・・・・・・・・ 133
【小説ショコラ '07年11月号掲載】
- 恋人たちの宴・・・・・・・・・・ 165
【描き下ろし】
- あとがき・・・・・・・・・・ 179

JINKO SOUMA

虚れに愛して





まさに「夢」でしか
ありえない

なぜなら
「あの人」
ローレンス・ウィルソンは

コン

コン

チャ

ローレンス様
ただいま戻りま…



「嘘」だね

そう言って
あの人は僕を
抱き寄せ
キスする

いつも見る夢…





おやフラン
思っていたより
早かったな

僕の雇い主で
女好きだから

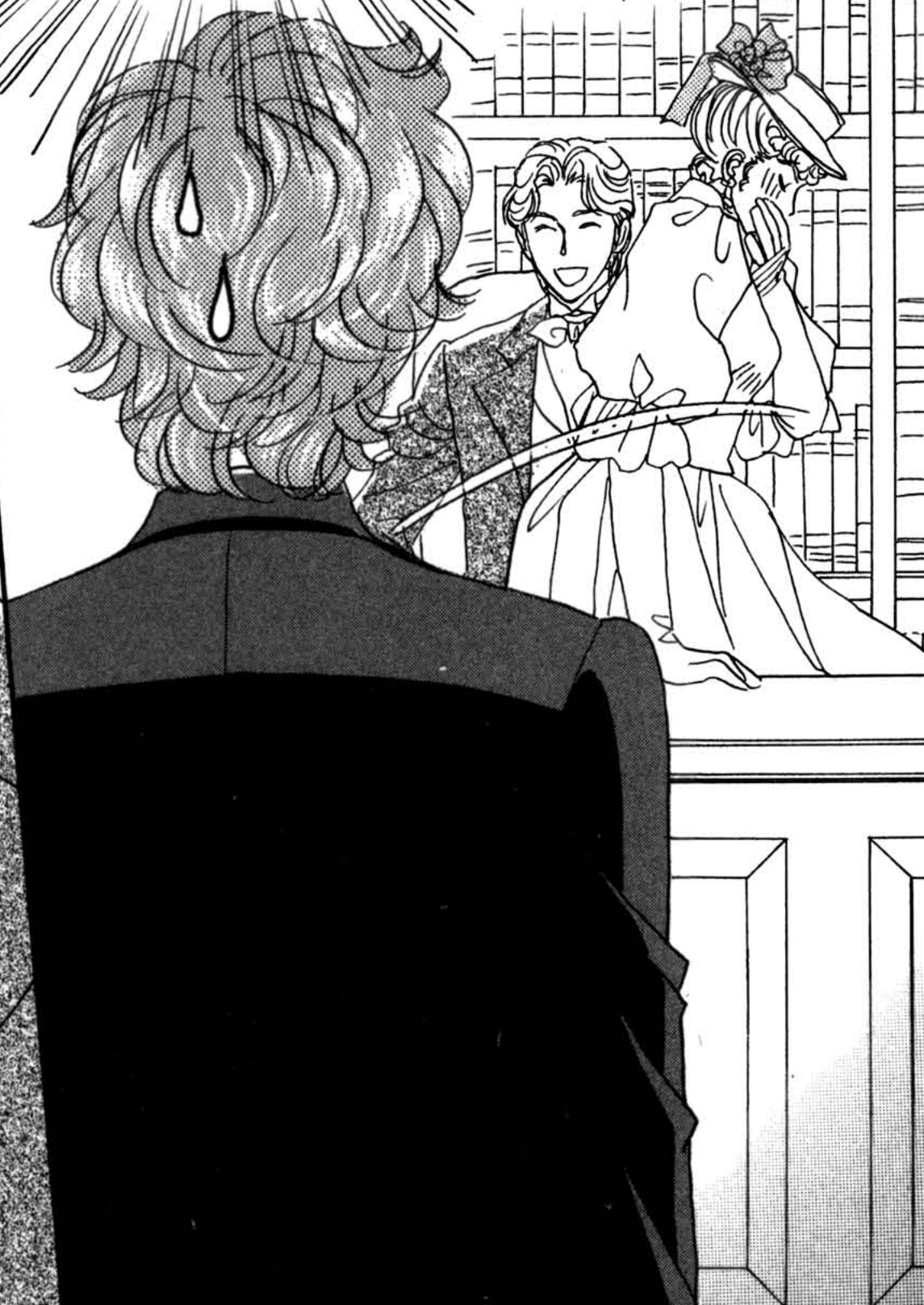
コホン
それでは私
失礼しますわ

お気を
つけて



…いつも
申し上げます
ますが

仕事中の
お遊びは慎んで
いただけませんか



有能な秘書
フランシス・ノーマン君
がいるし

私は遊びの
つもりはない
いついかなる時も
真剣だ



確か未亡人の
クレア・シモンズ夫人と
親密だったな…



もちろん
シモンズ夫人だけじゃ
ないけど…



相手の気持ちを
押しつけられると
冷めてしまうのだ

時々
私は真剣に人を
愛せないと思う
時がある

冷たいと
思うか？

愛される人間の
言葉…

…いえ
人の気持ちは
ままなりません
から

しかし貴方を
好きになる女性
には同情します

私も同感だ

ガッ

一度くらい
本気で自分から
追ってみたいね

……

フランは今
そういう女性は
いないのか？

え!?

いえ…
特にいませんが

何を言い出すんだ
この人は

ふうん



君は私を見て
どう思う？

ローレンス様の
秘書の面接
で初めて
交わした会話



どう思うか…
ですか？

初対面なので
即答しかねます



それも
そうだな

ははは

こらっ
失礼だろうが



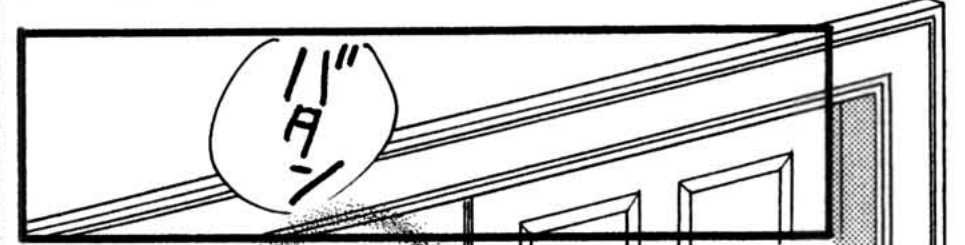
その後
秘書として
採用されたけど
ずっとその理由が
わからなかった

理由？



では僕は
仕事に戻ります

ああ



バタン

びっくりした
はー

好きなのは

あなた
貴方です
ローレンス様

遊びでもいいから
愛して下さい

僕が女性なら
そんな言葉も
言えたかもしれぬ



簡単だ

お前が誠実だと
思ったからだ

私の機嫌を
伺うことをしない
嘘をつかない
理由はそれで
十分だろうか？

彼に傾いていく心を
どうすることも
出来なかった

フラン！

え？
僕が…
ですか？

気心の知れた
連中ばかりだから
堅苦しく考える
必要はない

気が重い…

お前もたまには
羽を伸ばして
楽しむといい
な？

はい
なんででしょう？

明日の
ランバート氏の
晩餐会だが
供を頼む

華やかな場は
苦手だけど…

承知しました



やっぱり
僕だけ
場違いな
気がする





可愛いからさ



はあ

すっかり
遅くなって
しまったな
今日は急患が
多かったから

ん？



うわあ

どうかしましたか？
御気分でも
悪い…

…えっ…

美人だ

ヒキ

ヒキ

少し頭痛が
しただけです

もう大丈夫
……あつ

よろ

だつ
大丈夫ですか？

すみません
急にめまいが
して…

!!

あの…
お送りしま
しょうか？

いえ…もう
おさまりました
失礼しました

ご親切に
どうも

お気をつけて

綺麗な
人だったな

ぽー！

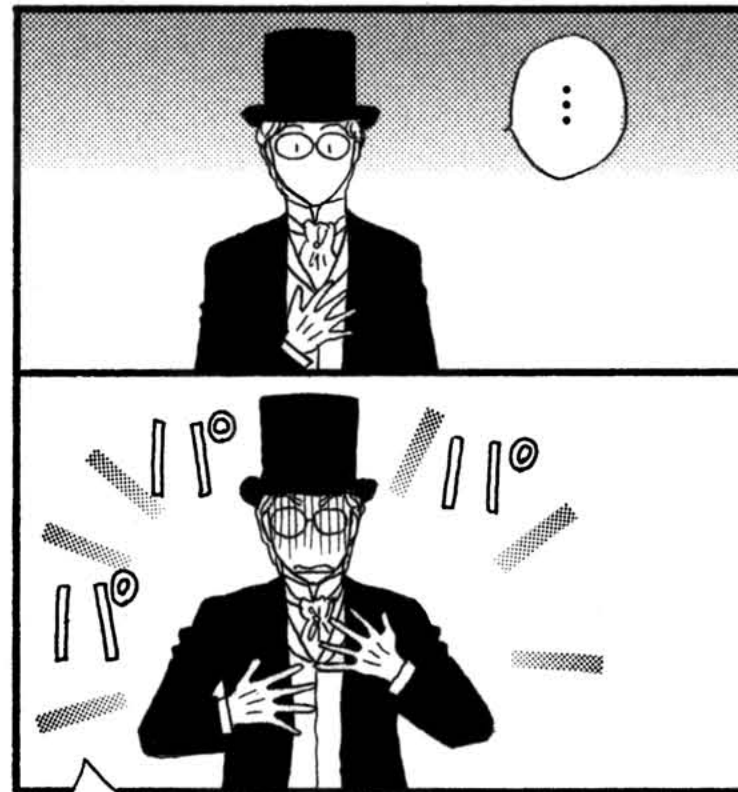
ちょっと
いやかなり
おしかった



ステイヴン!

まんまと
その女に
懐中時計を
盗られたと

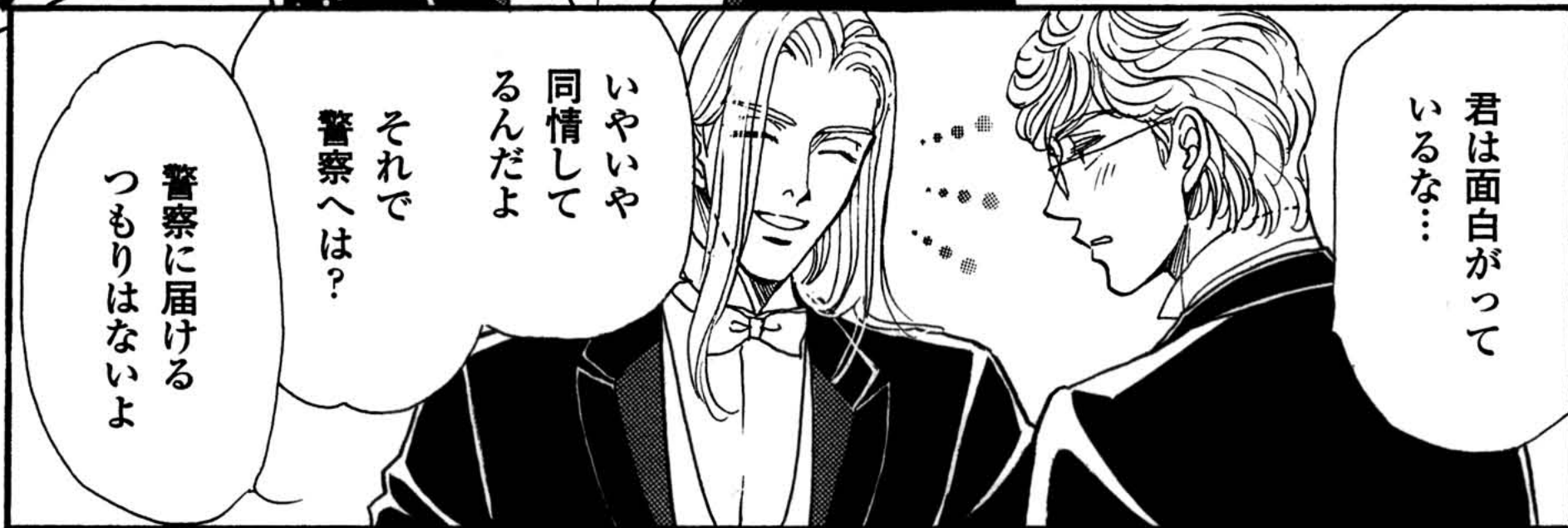
で?
アンドリュー・S・
ウインストン君は



やられたっ



ない!



君は面白がつて
いるな...

いやいや
同情して
るんだよ

それで
警察へは?

警察に届ける
つもりはないよ



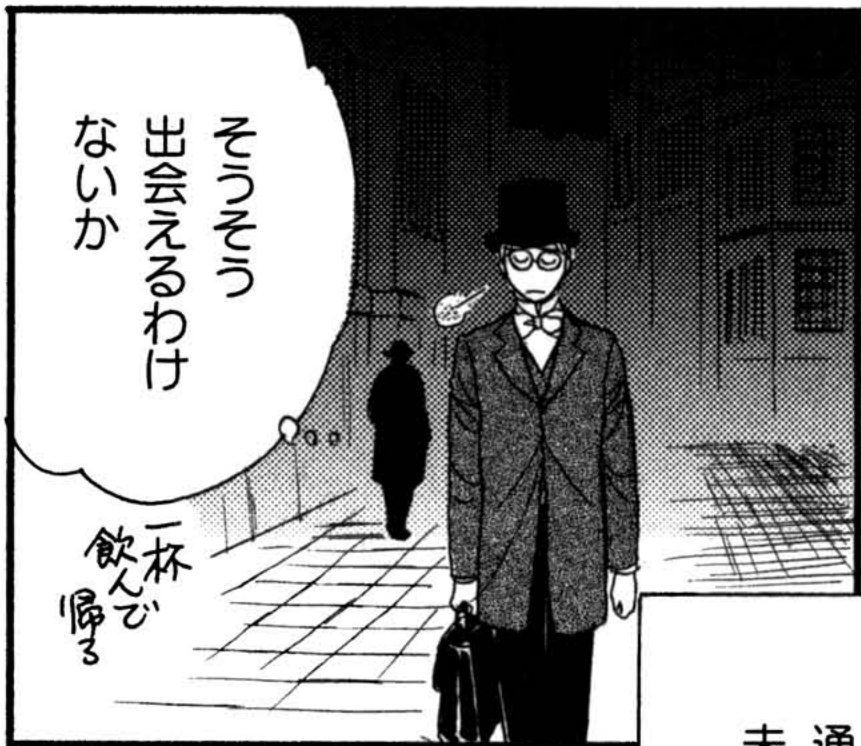
は?

あんなに
美しい人が
盗みをする
からには
何か事情が
あるんだよ

もしもまた
会えるなら
力になりたいと
思ってるんだ

まあ...
頑張りたまえ

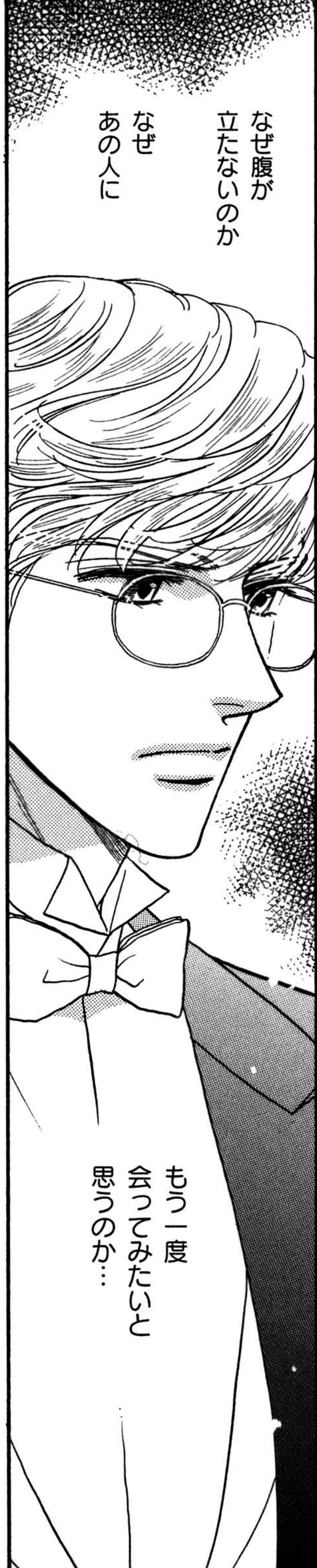
自分でも
おかしいと
思う



はあ

結局

あれから
一週間
同じ道を
通っているが
未だ出会えず



なぜ腹が
立たないのか
なぜ
あの人に

もう一度
会ってみたいと
思うのか...



失礼!
今のベスって人
ここで働いて
るんですか!?

ああ
人気者
だよ
なんだ
兄ちゃんも
ベス狙いかい
?

やっと
見つけた
///
タ
ありがとう!

どっちへ
行った?



いた



また
逃げられる
だけだ

「僕の時計を
盗みましたか」
とでも?



追いかけて…
その後
どうする??

「話しかける」

何を??



どうしてか?

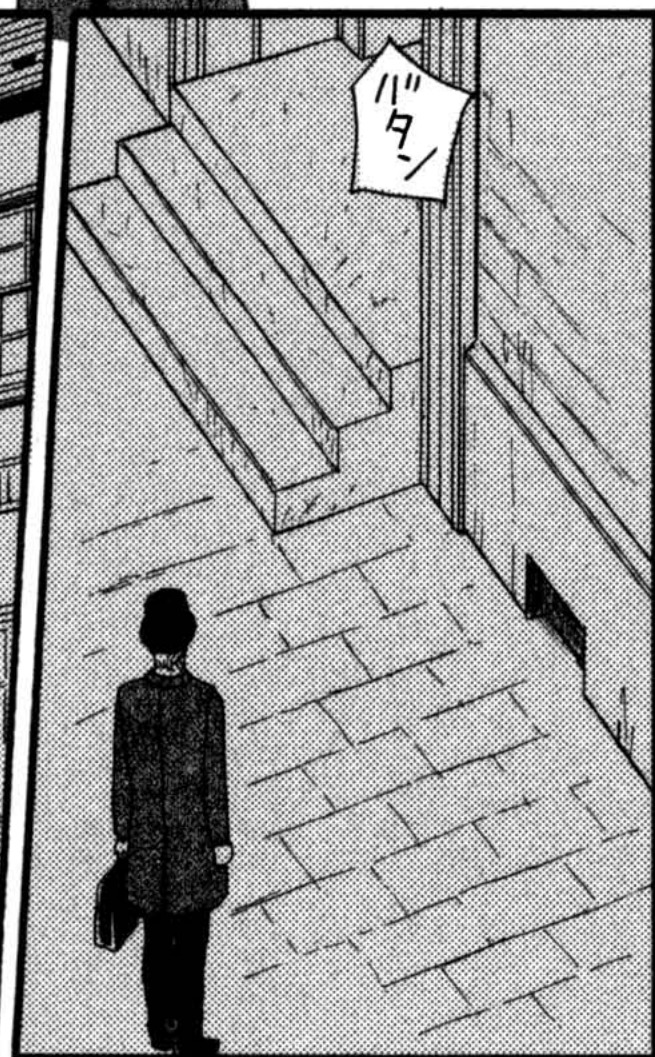
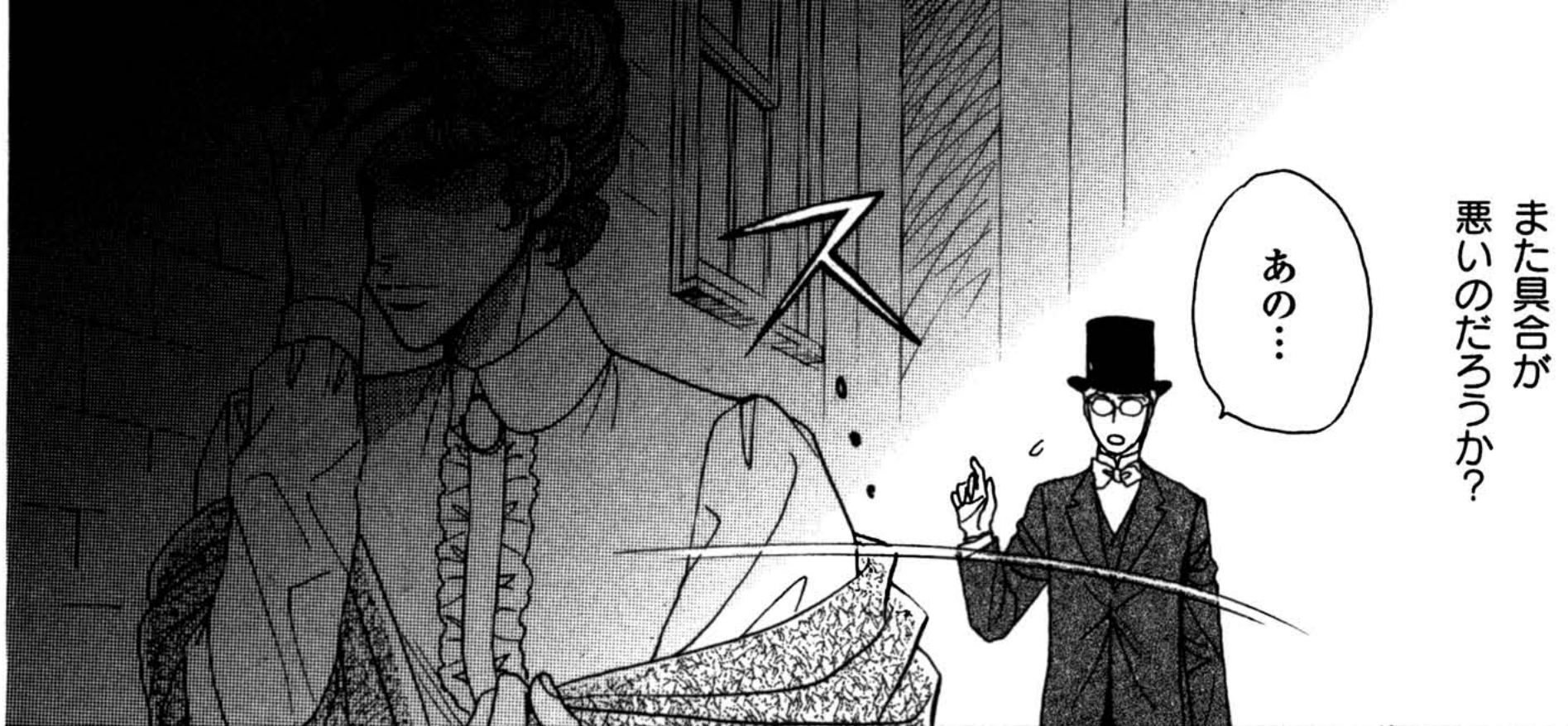


様子が
おかしい

?

また具合が
悪いのだろうか？

あの…



どなた？

彼女：
じゃない

あ…僕は
ウインストンと
申しますが

ここにベスと
いう女性は…

そんな女
いませんよ

あんたの間違い
じゃないの？

オレ今
帰ったばかりで
疲れてんだけど

今帰った？
でもベスしか
来なかったはず…

…どこか
悪いんですか？

飲みすぎた
だけだよ

僕は医師
だから
診てあげ…

ん？



*この続きは製品版でお楽しみください。

本作の内容はすべてフィクションです。実在の人物、事件、団体などにはいっさい関係がありません。

書名 クロニック・ラブ～追憶～ (サンプル)

著者 宗真仁子

発行所 株式会社 心交社

住所 〒171-0021

東京都豊島区西池袋3-25-11 CIC IKEBUKURO BUIL 5階

発行日 2014年7月5日

© Jinko Souma

※本書の無断複写・複製・転載を禁じます。